

第4回あいち地球温暖化防止戦略2030改定検討委員会 会議録

1 日時

2022年12月21日（水）午後3時から午後4時まで

2 場所

愛知県自治センター 4階 大会議室

3 出席者

(1) 委員

青木座長、大橋委員、清本委員、小林委員、榊原委員、末吉委員、曾山委員、橋本委員、平野委員（代理出席：名古屋市環境局脱炭素社会推進課 宮部係長）、森井委員、山浦委員、山田委員、雪田委員、吉田委員

【オンライン出席】

山内委員、山本委員

(以上16名)

(2) 事務局

環境局：

水野環境局長、近藤技監、來住南地球温暖化対策監

環境局地球温暖化対策課：

永井課長、東担当課長、戸田担当課長、清水課長補佐、中根課長補佐、石原課長補佐、成瀬課長補佐、後藤主査、加藤主任

(以上12名)

4 傍聴人

1名

5 会議内容

(1) 開会

(2) 議事

ア あいち地球温暖化防止戦略2030の改定について

- ・ 会議録の署名について、青木座長が雪田委員と吉田委員を指名した。
- ・ 事務局から、資料1「第3回検討委員会での意見とその対応」、資料2「「あいち地球温暖化防止戦略2030（改定版）（案）」に対する県民意見の募集結果」、資料3「「あいち地球温暖化防止戦略2030（改定版）（案）」に対

する市町村からの意見とその対応」、資料4「あいち地球温暖化防止戦略2030（改定版）（案）」、資料5「愛知県気候変動適応計画（案）」、資料6「あいち地球温暖化防止戦略2030（改定版）（案）（概要）」、資料7「愛知県気候変動適応計画（案）（概要）」、資料8「今後のスケジュールについて」により説明を行った。

<質疑応答>

（橋本委員）資料4の12ページの「グラスゴー気候合意」について、全般的に幅広い内容が記載されているが、今回追加された部分で、唐突に「石炭火力の逡減（フェーズダウン）」が出てきている。「グラスゴー気候合意」では、「クリーン電力の実装と省エネ措置の急速な拡大によるものを含んだ低排出なエネルギーシステムへの移行に向けた技術の開発や実装、普及及び政策の採用を加速する」ということが盛り込まれ、その中の1つが「石炭火力の逡減（フェーズダウン）の加速」である。そのため、「石炭火力の逡減（フェーズダウン）の加速」は、目的がある中での手段の1つであるということがわかるような記載にしていただけると良い。

また、115ページからの「新たな吸収源を確保する」において、現在は民間で実施しているブルーカーボンによるクレジットの創出について、今後国でも検討していくという話もあるので、116ページの「カーボン・オフセット」にも、ブルーカーボンによるクレジットを追記してはどうか。

（事務局）「グラスゴー気候合意」に関しては、国の環境白書等の表現を参考にしたが、ご指摘を踏まえ、記載を検討したい。

ブルーカーボンのクレジットについても、記載を検討したい。

（曾山委員）資料1の5番で「中山間地域での営農型ソーラーシェアリング」としているが、中山間地域に限定したことに何か意図があるのか。

また、資料4の96ページに「あいち交通ビジョン」の記載があるが、これは自動車対策に特化しているものなので自動車対策として掲載するのが適切なのか、それとも、「あらゆる地域において公共交通を始めとする利便性の確保」とあるので交通全体の対策として掲載するのが適切なのか確認したい。

（事務局）関係局に相談したところ、農業に適している平地の農地では、農業に力を入れることが前提であり、農業とソーラーシェアリングが両立できる地域として中山間地域が考えられるのではないかという意見があったため、中山間地域という記載にしている。

また、「あいち交通ビジョン」については、環境負荷の低い交通に転換する一環としてモビリティ先進県を目指している。自動車を環境負荷の低い

交通に転換していくという趣旨で自動車対策として記載している。

(榊原委員) 資料4の表紙のサブタイトルを「カーボンニュートラルあいちの実現に向けて」とすることは良いと思うが、2030年ではなく2050年に目指すということなので、「2050年」という表現を入れるかどうか、ご検討いただければと考えている。また、資料4の2ページに「この度、戦略を改定し、カーボンニュートラルの実現に向けて施策・取組を推進していくこととしました。」とあるが、この部分がサブタイトルと繋がるのであれば、「カーボンニュートラルあいち」という表現にした方が良いのではないか。

(事務局) 資料4の2ページの表現を「カーボンニュートラルあいち」に修正する。

(青木座長) 本日も指摘の点の修正については、座長に一任いただき、その修正をもって、「あいち地球温暖化防止戦略 2030 (改定版)」として決定することとしたいが良いか。

(各委員) 異議なし。

イ その他

- ・ 特になし。

(3) 閉会